記者発表資料

令和８年度(2026年度)
国　土　交　通　省
東北地方整備局関係

青森県内事務所予算概要

令和８年４月８日

※発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社
八戸市政記者クラブ、八戸市地方紙等資料提供社、三沢記者会

問　い　合　わ　せ

青森河川国道事務所	青森市中央３丁目２０－３８ TEL：017-734-4521		
	計画課長（全般）	藤原（ふじわら）　紳（しん）	（内線２６１）
	河川副所長	武田（たけだ）　桂輔（けいすけ）	（内線２０４）
	工務第一課長（河川担当）	今（こん）　淳（あつし）	（内線３１１）
	道路副所長	葛西（かさい）　弘樹（ひろき）	（内線２０５）
	工務第二課長（道路担当）	岡部（おかべ）　純治（じゅんじ）	（内線４１１）
高瀬川河川事務所	八戸市石堂３丁目７－１０ TEL：0178-28-7135		
	技術副所長	山中（やまなか）　彰人（あきひと）	（内線２０４）
	工務課長	田髙（ただか）　健治（けんじ）	（内線３１１）
青森港湾事務所	青森市本町３丁目６番３４号 TEL：017-775-1394		
	副所長	西澤（にしざわ）　友明（ともあき）	
	企画調整課長	勝又（かつまた）　伸（しん）	
八戸港湾・空港整備事務所	八戸市沼館４丁目３番１９号 TEL：0178-22-9397		
	副所長	鮎貝（あゆがい）　基和（もとかず）	
	企画調整課長	齋藤（さいとう）　信之（のぶゆき）	

【令和８年度(2026年度) 青森県内事務所予算概要】

令和8年度(2026年度) 青森県内事業費

青森河川国道事務所		約	８８億円
（内訳）	河川関係事業費	約	１９億円
	道路関係事業費	約	６９億円
高瀬川河川事務所		約	４億円
青森港湾事務所		約	２４億円
八戸港湾・空港整備事務所		約	１５億円

※ 億円以下は四捨五入

※ 「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和８年度(2026年度)予算内訳】

（単位：百万円）

	令和８年度（当初）A	令和７年度（当初）B	前年比 (A/B)	〈参 考〉 令和７年度 一次補正 C	合計 D=(A+C)	前年比 (D/B)	摘 要
河川関係事業費	1,942	1,863	1.04	603	2,545	1.37	青森河川国道事務所
	380	372	1.02	38	418	1.12	高瀬川河川事務所
道路関係事業費	6,876	6,714	1.02	780	7,656	1.14	青森河川国道事務所
港湾事業費	2,390	2,322	1.03	900	3,290	1.42	青森港湾事務所
	1,092	1,092	1.00	1,248	2,340	2.14	八戸港湾・空港整備事務所
空港整備事業費	440	230	1.91	0	440	1.91	

※ 事業費は、業務取扱費を除く金額(工事関係費)で記載。

※ 「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

※ 本省記者発表の箇所表に記載している事業の合計額を示す。

令和８年度(2026年度)

青森河川国道事務所　事業概要

令和８年４月８日

国土交通省　東北地方整備局

青森河川国道事務所

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521

全　　般
計　画　課　長　　藤原（ふじわら）　紳（しん）　（内線　２６１）

河　川　関　係
副　　所　　長　　武田（たけだ）　桂輔（けいすけ）　（内線　２０４）
工務第一課長　　今（こん）　淳（あつし）　（内線　３１１）

道　路　関　係
副　　所　　長　　葛西（かさい）　弘樹（ひろき）　（内線　２０５）
工務第二課長　　岡部（おかべ）　純治（じゅんじ）　（内線　４１１）

令和８年度(2026 年度)青森河川国道事務所予算概要

青森河川国道事務所では「安全で安心して暮らせる地域」「活力ある地域」を目指して、青森県の優れた自然環境、景観、観光資源等との調和を図りつつ、地域と連携を図りながら、河川・道路事業の効率的・円滑な実施に努めます。

令和８年度(2026 年度) 事業費

■国土交通省計上分　　［前年比］（ Ｒ７ 当 初 ）

8,818 百万円　［ 1.03 ］（ 8,577 百万円 ）

（内訳）

河川関係事業費　1,942 百万円　［ 1.04 ］（ 1,863 百万円 ）

道路関係事業費　6,876 百万円　［ 1.02 ］（ 6,714 百万円 ）

注１）事業費は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。

注２）「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」を除く。

【令和８年度（2026 年度）青森河川国道事務所 事業概要】

１）河川事業

青森県では平成２５年９月の台風１８号や令和４年８月には県内発の線状降水帯などによる浸水被害が発生しており、既に地球温暖化の影響が顕在化しているとみられ、今後更に水災害の激甚化・頻発化が予測されています。このため、馬淵川及び岩木川の河川整備基本方針や河川整備計画等の見直しに取り組むとともに、流域のあらゆる関係者が協働してハード・ソフト一体となった流域治水の加速化・深化に向け取り組みを進めます。

馬淵川河川改修事業の一日市地区築堤事業では排水樋門等の整備、岩木川河川改修事業の岩木川中流部河道掘削事業では河道掘削等の進捗を図り、治水安全度の向上を図ります。

馬淵川と岩木川の総合水系環境整備事業では、川の連続性を確保するとともに、魚類等の生息環境の向上を図る「魚がすみやすい川づくり」を継続推進します。

２）道路事業

青森県は生活の足として自動車交通への依存率が高く、人口の集中する都市部を中心とした慢性的な交通渋滞や交通事故が多発しています。また、全国有数の豪雪地帯であり、冬期間の交通安全の確保も重要な課題となっています。

青森河川国道事務所では、このような県内の様々な課題に対応するため、高規格道路ネットワークを形成する自動車専用道路の整備や安全で円滑な交通の確保を目的としたバイパス事業、局所渋滞対策等、５箇所の改築事業を実施します。

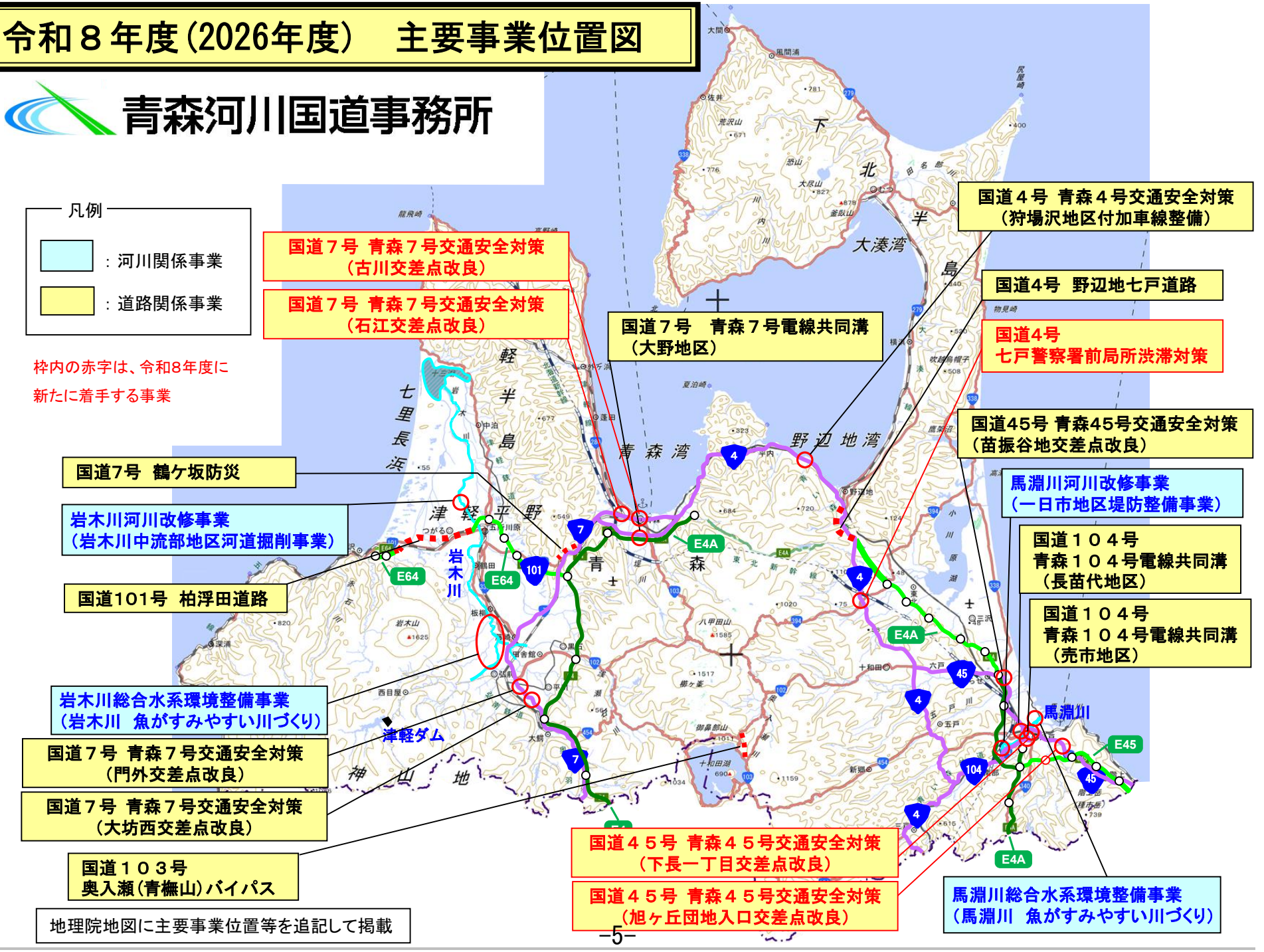
交通安全対策として、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）や交差点改良、付加車線整備の継続など、８箇所の事業を実施します。その内の、石江（いしえ）交差点改良、古川（ふるかわ）交差点改良、旭ヶ丘（あさひがおか）団地入口交差点改良、下長（しもなが）一丁目交差点改良の４箇所が令和８年度に新規事業化し事業着手します。

国道７号、国道１０４号では、災害時における緊急輸送道路の確保や安全な通行空間の確保を図るため、３箇所の無電柱化推進事業を推進します。

また、国道４号、７号、４５号、１０１号、１０４号の５路線３３０．８ｋｍについて、国民生活や経済の基盤であるインフラが的確に維持されるよう、道路施設の点検を実施し維持更新や除雪を行い、安全で円滑な交通を確保します。

令和８年度(2026年度)　主要事業位置図

青森河川国道事務所



令和８年度(2026 年度)　河川事業のポイント

〔河川改修事業〕

＜継続事業＞

○馬淵川においては、堤防断面が不足し、流下能力が低いことに加え、背後地に学校や鉄道等、重要公共施設が集中している。特に令和元年東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間である**“八戸市一日市地区”**において堤防整備を行い、安全性の向上を図ります。

（Ｐ－１２参照）

○岩木川においては、河道断面が不足し、流下能力が低く、平成２５年９月洪水や令和４年８月洪水において計画高水位を超過していることから、**“岩木川中流部”**において河道掘削を行い、浸水被害の防止を図ります。

（Ｐ－１２参照）

〔総合水系環境整備事業〕

＜継続事業＞

○馬淵川・岩木川において、川の連続性を確保するとともに、魚類等の生息環境の向上を図る**“魚がすみやすい川づくり”**を継続推進します。

令和８年度(2026 年度)　道路事業のポイント

〔改築事業〕

高規格道路ネットワークを構成する自動車専用道路として野辺地七戸道路、津軽自動車道（柏浮田道路）や、安全で円滑な交通の確保を目的とした鶴ケ坂防災、奥入瀬（青橅山）バイパスの整備を継続して実施するとともに、七戸警察署前局所渋滞対策に着手します。

＜新規事業＞

○国道４号“七戸警察署前局所渋滞対策”は、道の駅等に向かう下り線の左折車両が多く、直進車両の進行が阻害され、速度低下による渋滞が発生しています。このため、レーン新設により、円滑な道路交通を確保する事業です。

（Ｐ－９参照）

＜継続事業＞

○国道１０１号”**柏浮田道路**”は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を改善するとともに、高規格道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。

（Ｐ－１３参照）

〔交通安全施設等整備事業〕

交通安全対策事業は、幹線道路の交通安全の確保、事故危険箇所において集中的な交通安全施設を整備する事業です。

＜新規事業＞

○国道７号”青森７号交通安全対策（石江交差点改良）”は、交差点面積が広く、右折する車両の速度が速くなり、自転車や歩行者の視認の遅れによる事故が発生しているため、交差点のコンパクト化を行う事業です。

（Ｐ－１０参照）

＜継続事業＞

○国道７号”青森７号交通安全対策（門外交差点改良）”は、交差点がカーブ区間の途中にあり、右折時に対向車を確認しづらく、右折事故が発生しているため、右折レーンの位置をずらして対向直進車両を見えやすくする事業です。

（Ｐ－１３参照）

〔無電柱化推進事業〕

無電柱化推進事業は、「防災」、「景観・観光」、「安全・快適」の観点から、道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備により、道路上から電柱をなくすことを目的とした事業です。

＜継続事業＞

○国道７号”青森７号電線共同溝（大野地区）”は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。

（Ｐ－１４参照）

【令和8年度　新規事業化箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R8事業費（百万円）	R8事業内容	備考
道路	直轄	国道4号　七戸警察署前局所渋滞対策	七戸町	ー	20	調査設計	P9
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策 （石江交差点改良）	青森市	ー	50	調査設計	P10
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策 （古川交差点改良）	青森市	ー	50	調査設計	－
道路	直轄	国道45号　青森45号交通安全対策 （旭ヶ丘団地入口交差点改良）	八戸市	ー	50	調査設計	－
道路	直轄	国道45号　青森45号交通安全対策 （下長一丁目交差点改良）	八戸市	ー	50	調査設計	－

国道4号 七戸警察署前局所渋滞対策

R8：20百万円

開通予定：ー

新規	青森県上北郡七戸町	道路	直轄

【事業概要】
七戸警察署前交差点は、道の駅等に向かう下り線の左折車両が多く、直進車両の進行が阻害され、速度低下による渋滞が発生しています。このため、レーン新設により、円滑な道路交通を確保します。

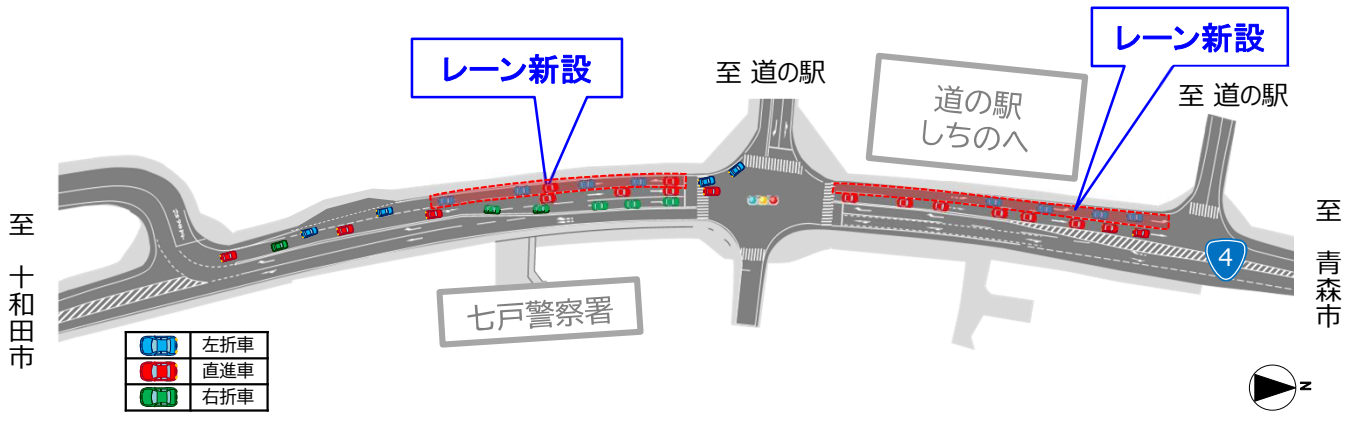




▲下り線の混雑状況

【整備効果】
円滑な道路交通の確保により、道路利用者の利便性向上を図ります。

■対策内容



【令和8年度の事業内容】
調査設計を実施します。

国道7号　青森7号交通安全対策（石江交差点改良）		R8：50百万円 完成予定：ー	
新規	青森県青森市	道路	直轄

【事業概要】
　青森市郊外に位置する当交差点は、面積が広いため、右折する車両の速度が速くなり、自転車や歩行者の視認の遅れによる事故が発生しています。このため、交差点のコンパクト化を実施し、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。





▲4車線相互のため非常に広い交差点

【令和8年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

【主要継続事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R8事業費（百万円）	R8事業内容	備考
河川	直轄	馬淵川（まべちがわ） 一日市（ひといち）地区築堤事業	八戸（はちのへ）市	－	（309）	排水樋門 等	P12
河川	直轄	岩木川（いわきがわ） 岩木川（いわきがわ）中流部河道掘削事業	つがる市	―	（1,576）	河道掘削 等	P12
河川	直轄	馬淵川（まべちがわ） 魚がすみやすい川づくり	八戸（はちのへ）市	R9	（20）	遡上調査 等	―
河川	直轄	岩木川（いわきがわ） 魚がすみやすい川づくり	弘前（ひろさき）市	R10	（37）	瀬と淵の再生・モニタリング 等	―
道路	直轄	国道4号 野辺地七戸道路	上北郡野辺地町，東北町、七戸町	―	320	調査設計、用地買収	―
道路	直轄	国道7号 鶴ケ坂防災	青森市	―	200	調査設計、用地買収	―
道路	直轄	国道101号 柏浮田道路	つがる市	―	2,260	調査設計、用地買収、支障物移転、改良・橋梁工事	P13
道路	直轄	国道103号 奥入瀬(青橅山)バイパス	十和田市	―	2,650	調査設計、トンネル工事	―
道路	直轄	国道4号 青森4号交通安全対策（狩場沢（かりばさわ）地区付加車線整備）	東津軽郡（ひがしつがるぐん）平内町（ひらないまち）	―	220	調査設計、改良・舗装工事	－
道路	直轄	国道7号 青森7号交通安全対策（大坊西（だいぼうにし）交差点改良）	平川（ひらかわし）市	―	180	調査設計、改良・舗装工事	－
道路	直轄	国道7号 青森7号交通安全対策（門外（かどけ）交差点改良）	弘前（ひろさきし）市	―	180	調査設計、改良・舗装工事	P13
道路	直轄	国道45号 青森45号交通安全対策（苗振谷（なえふりやち）地交差点改良）	上北郡（かみきたぐん）おいらせ町	―	180	調査設計、改良・舗装工事	－
道路	直轄	国道7号 青森7号電線共同溝（大野（おおの）地区）	青森（あおもり）市	―	167	調査設計、電線共同溝工事	P14
道路	直轄	国道104号 青森104号電線共同溝（長苗代（ながなわしろ）地区）	八戸（はちのへ）市	―	40	調査設計	－
道路	直轄	国道104号 青森104号電線共同溝（売市（うるいち）地区）	八戸（はちのへ）市	―	265	電線共同溝工事	－

※ 事業費の（ ）の金額は、当該河川・水系全体の事業費

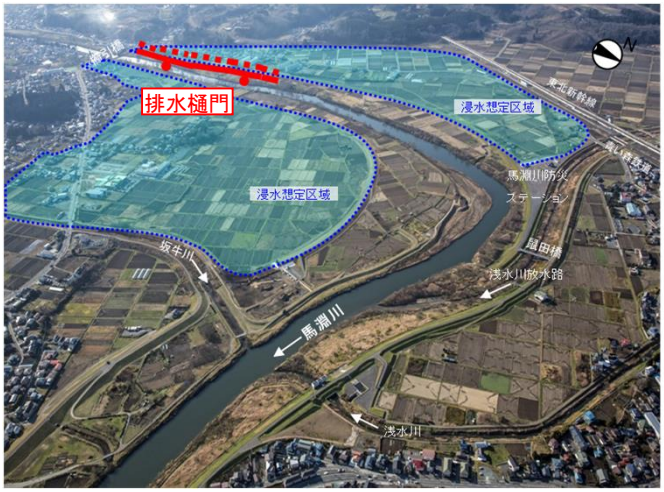
馬淵川（まべちがわ）　一日市（ひといち）地区築堤事業

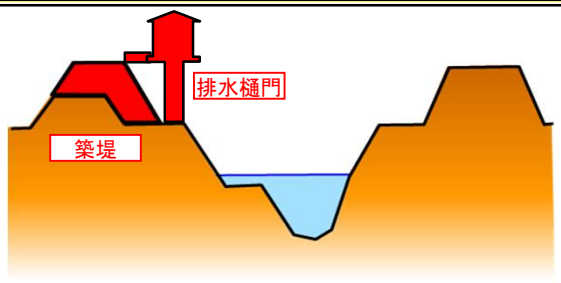
R8：309百万円※	
完成予定：ー	

継続	青森県八戸（はちのへ）市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

堤防断面が不足し、流下能力が低いことに加え、背後地に学校や鉄道等、重要公共施設が集中していることから、堤防整備を実施し、地域の安全性の向上を図ります。
令和8年度は、排水樋門等を実施します。





【築堤（イメージ）】

排水樋門を実施し、河川の氾濫による浸水被害の防止を図ります。

※事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和8年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

岩木川（いわきがわ）　岩木川（いわきがわ）中流部河道掘削事業

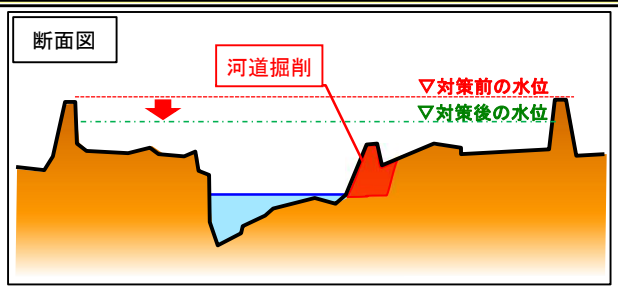
R8：1,576百万円※	
完成予定：ー	

継続	青森県つがる市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

河道断面が不足し、流下能力が低く、平成25年9月、令和4年8月洪水において計画高水位を超過し、堤防天端付近まで水位が上昇していることから、河道掘削を実施し、浸水被害の防止を図ります。
令和8年度は、河道掘削等を実施します。





【河道掘削イメージ】

河道掘削を実施することにより、洪水時の水位を低下させます。
掘削土については、河川堤防のほか、氾濫被害の軽減に資する盛土などに有効活用を図ります。

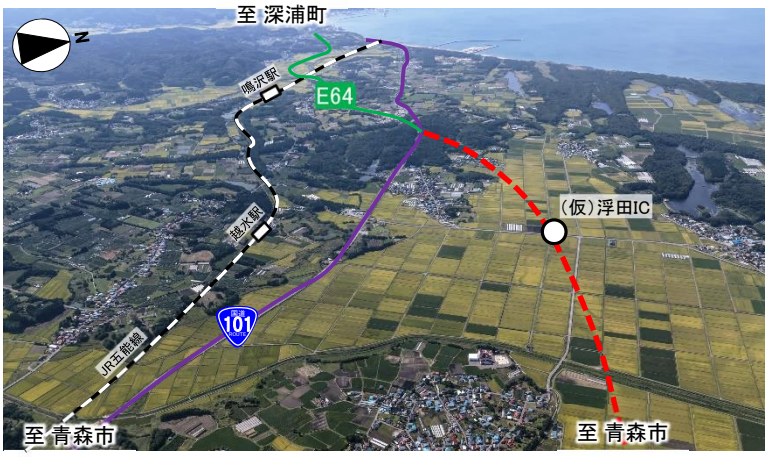
※事業範囲の旗揚げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和8年度当初予算の事業範囲のみを示すものではありません。

国道101号　柏浮田道路（かしわうきた）

R8：2,260百万円	
開通予定：―	

継続	青森県つがる市	道路	直轄

国道101号　柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通環境の改善、高次救急医療施設への速達性向上等を目的とする自動車専用道路です。



▲柏浮田道路の周辺状況

事業中	■■■■



▲国道101号の冬期交通状況

柏浮田道路の整備により、西津軽地域と主要拠点の連携強化、積雪や地吹雪による冬期交通機能低下の改善等が図られます。

国道7号　青森7号交通安全対策（門外交差点改良）

R8：180百万円	
開通予定：―	

継続	青森県弘前市（ひろさき）	道路	直轄

弘前市郊外に位置する当交差点は、カーブ区間の途中にあるため右折時に対向車を確認しづらく、右折事故が発生しています。このため、右折レーンの位置をずらして対向直進車両を見えやすくします。





▲右折時に対向車の視認が悪い状態

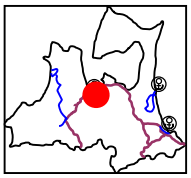
右折レーンの位置をずらすことにより、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

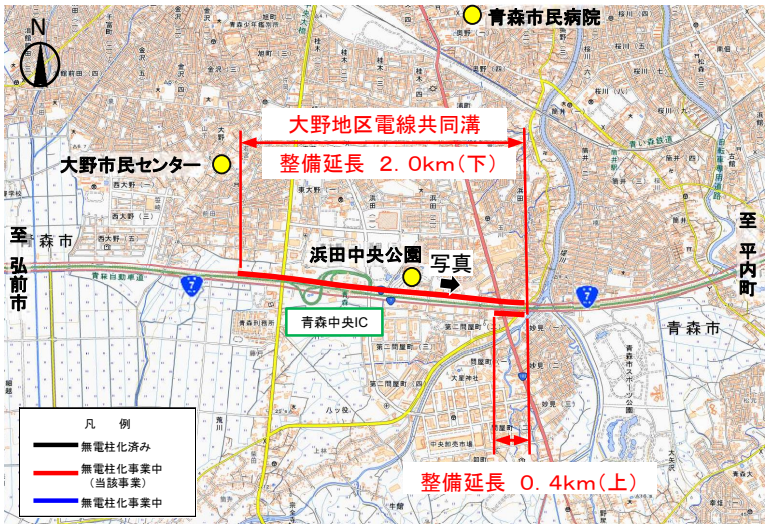
国道7号　青森7号電線共同溝（大野（おおの）地区）

R8：167百万円	
完成予定：ー	

継続	青森県青森市	道路	直轄

大野地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。







▲ 国道７号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等が図られます。

記者発表資料

令和8年度
高瀬川河川事務所　事業概要

令和　8年　4月　8日

国土交通省　東北地方整備局

高瀬川河川事務所

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　高瀬川河川事務所
八戸市石堂三丁目7－10（TEL0178－28－7135）

やまなか　あきひと
技術副所長　　山中　彰人　　（内線204）
たたか　けんじ
工務課長　　田高　健治　　（内線311）

令和８年度　事業概要

１．　予算概要

令和８年度の事業費は、以下のとおりです。

高瀬川河川事務所　令和８年度当初予算

事業費　約　３．８　億円

２．　小川原湖水環境整備事業

小川原湖の水環境改善のため、水環境対策工事を実施します。
併せて、これまでの対策効果のモニタリング調査を実施します。

（高瀬川河川事務所　予算内訳）

	事業費（百万円）		主な事業内容
	令和７年度	令和８年度	
河川関係事業費	３７２	３８０	小川原湖水環境整備事業（覆砂工）

※維持修繕関係事業費を除く

高瀬川　小川原湖水環境整備事業

R8：299百万円

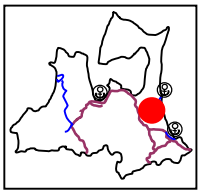
完成予定：R10年代

継続	青森県三沢市、上北郡東北町、上北郡六ヶ所村	河川	直轄

豊かな自然環境を有し、地域産業を支え、観光資源でもある小川原湖の水環境の保全・改善を図るため、現状調査、水質改善の検討、対策の実施、モニタリング調査を行います。

令和8年度も引き続き、底泥の巻き上げ防止や溶出負荷の低減を図るため、覆砂工事を実施します。

併せて、これまでの対策効果のモニタリング調査を行います。

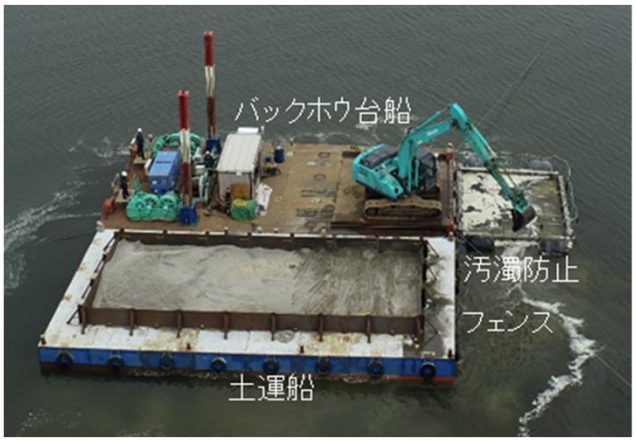




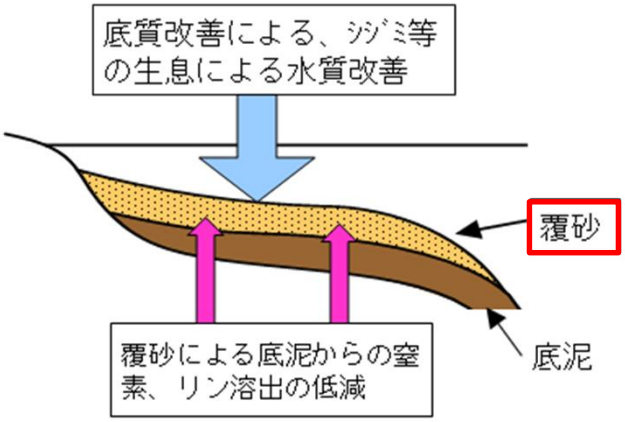
小川原湖全景



アオコの発生状況



覆砂工事の状況
（船上から砂を投入して湖底を覆う工事）



覆砂工事による湖内のイメージ図

令和８年度(2026年度)

青森県内港湾空港関係事務所
事業概要

令和８年４月８日

国土交通省　東北地方整備局
青森港湾事務所
八戸港湾・空港整備事務所

問い合せ先

青森港湾事務所　青森市本町３丁目６番３４号　TEL:017-775-1394
副所長　西澤（にしざわ）　友明（ともあき）
企画調整課長　勝又（かつまた）　伸（しん）

八戸港湾・空港整備事務所　八戸市沼館４丁目３番１９号　TEL:0178-22-9397
副所長　鮎貝（あゆがい）　基和（もとかず）
企画調整課長　齋藤（さいとう）　信之（のぶゆき）

１．港湾空港関係事業の概要

青森県内における令和8年度の直轄港湾空港関係予算は約39億円（対前年度比１．０76）で、港湾事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

青森港においては、油川地区の岸壁、泊地、航路・泊地を整備し、青森県沿岸域で予定されている洋上風力発電事業計画を支援します。

八戸港においては、航路泊地の浚渫と、浚渫土砂を安定的に処分するための土砂処分場整備により、大型貨物船の航行に必要な水深を確保し、北東北地域の産業を支える八戸港の海上輸送機能の強靱化を図ります。

三沢空港においては、駐車場改良を行います。

２．事業費および主要事業内容

（単位：百万円）

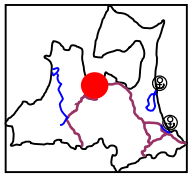
港　　名	令和8年度 事業費	主な事業内容
青　森　港	2,390	油川地区国際物流ターミナル(−12m)整備事業
八　戸　港	1,092	八太郎・河原木地区航路泊地整備事業
三 沢 空 港	440	三沢空港　空港整備事業
合　計	3,922	

青森港 油川地区国際物流ターミナル(-12m)整備事業

R8： 2,390百万円
完成予定： R9

新規	青森県青森市	港湾	直轄

青森県沿岸域に計画されている大型洋上風力発電施設の建設需要に対応するため、地耐力強化等の港湾施設設備を行い、我が国における海洋再生可能エネルギー導入促進を図ります。







▲岸壁の整備状況

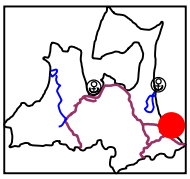
洋上風力発電の導入促進により脱炭素社会の実現へ貢献します。

八戸港 八太郎・河原木地区 航路泊地整備事業

R8： 1,092百万円
完成予定： ー

継続	青森県八戸市	港湾	直轄

八戸港において航路・泊地の整備を推進し、船舶の航行安全確保と物流の効率化を図ります。







▲浚渫の様子

港湾利用者の安心・安全と輸送コスト削減に寄与します。